

## 確かな希望

私たちは皆希望のある人生が欲しいのです。前途が暗く見えると今日というこの日のために必要な力が抜けてしまいます。希望は人生のなくてはならない条件の一つに間違いありません。病気や憂鬱な体験と闘う時、とにかく明日がもっと明るいだらうと思うことだけで苦しい今に耐える力が与えられるような気がします。しかし、将来はなのとかなるとか、明日は今日よりいいとか、私なら上手く行くだらうとかのような楽観的な考え方は一時的にいい気分を与えても本当の意味で希望とも言えないでしょう。将来が今日より明るいという保証がない限りこんな楽観的な態度はもしかしたら自分を騙す甘えに過ぎないでしょう。

クリスチャンは誠の希望を持っていますが、それは単なるこれからの見通しが明るいと言うようなものではなく、これから人生の大変な嵐に遭っても、死の影の谷を通らなければならなくても、最後にどうなるかはっきり知っていると言う希望です。イエス様を頼りにする人の希望は将来に必ず起こる素晴らしい事を喜んで期待する態度です。又この希望の確かな証拠は歴史の中に行われたイエス・キリスト様の体をもって行われた死からの蘇りです。過去におけるイエス様に十字架の苦しみの死と復活の勝利を振り返って見ると、私たちから永遠の希望を取る環境やじょうたいは何もかもありません。

イエス様が必ずしも私たちに易しくて楽な人生を与えるとは限りません。かえって戦いの多い道が前途にあるでしょうが、その道を一人で歩む必要がありません。イエス様はいつも共に歩んで下さるからです。そして終わりに素晴らしい栄光のカムリが与えられます。

自分の罪を告白して、イエス様の十字架の愛によってプレゼントとして罪の赦しを頂いて、私たちは希望の人生に入ることが出来ます。この人生はあなたにも与えられます。イエス様を是非受け入れて下さい。

聖書の言葉：

「キリストによって私たちは、信仰によって、今立っているこの恵みに導き入れられました。そして、神の栄光にあずかる望みを喜んでいます。」（ローマ5：2）